

■ 自然災害に備えた安全で持続可能な地域づくり

- 行政と住民、関係者が連携して災害に強い地域をつくるため、住宅地などの浸水対策やハザードマップの作成支援、土砂災害警戒区域の指定などを行います。



洪水ハザードマップ（釧路市）



津波ハザードマップ（八雲町）



土砂災害ハザードマップ（岩見沢市）

土砂災害対策促進パンフレット

○土砂災害警戒区域等の指定について

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

警戒避難体制の整備 【市町村等】

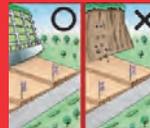
土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように地域防災計画に定められ、警戒避難体制の整備が図られます。



土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

特定開発行為に対する許可制 【北海道】

住宅地分譲や災害時要援護者関連施設の建築のための行為は、基準に従ったものに限って許可されます。



建築物の構造規制 【北海道または市町村等】

居室を有する建築物は、建築基準法に定められた、作用すると想定される衝撃等に対して建築物の構造が安全であるかどうか建築確認がされます。

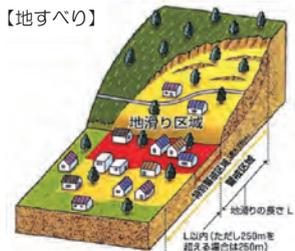


建築物の移転等の勧告 【北海道】

著しい損壊が生じるおそれのある建築物の所有者に対し、移転等の勧告が図られます。移転等については、住宅金融支援機構の融資等の支援を受けられます。



○こんなところが指定されませ



■ 自然災害に備えた危機管理体制の充実と地域防災力の向上

- 大規模氾濫減災協議会において洪水被害を軽減するためのハード・ソフト対策を推進します。
- 洪水時の河川監視を充実します。
- 活発化する火山活動に備え、監視カメラや各種センサーによる情報伝達体制の構築を図ります。
- 土砂災害防止に向けた防災訓練や防災教育を支援します。



大規模氾濫減災協議会



土砂災害防止の防災教育

■ 建設産業の担い手確保・育成への支援

- 社会資本の整備や維持管理、除雪、災害時の応急対応と迅速な復旧など地域の安全・安心や経済・雇用を支える建設産業の持続的な発展を図るため、担い手の確保・育成の取組を支援します。



高校生を対象とした現場見学会



若手技術者と高校生との意見交換会

■職員のスキルアップ

【研修・講習会等の開催】

- ・ 職員の技術力を確保・継承するため、新任技術職員研修やドローンの操作研修などを定期的実施しています。



新任技術職員研修



北方型住宅の現場研修会



職員ドローン操作研修

【若手職員の活躍】

- ・ 北海道庁への就職を考えている方に建設部の仕事について知ってもらい、親しみを持ってもらえるよう、道庁の若手職員の仕事や普段の生活を「土木のお仕事のページ（建設政策課HP）」やYouTubeで発信しています。



こちらのQRコードから
YouTube視聴できます！



こちらのQRコードから
HPの閲覧ができます！



若手技術職員の仕事や普段の生活を発信